



▲7月29日神戸新聞掲載記事より

降任人事は法律違反では

答弁 = 答弁は差し控える



塩沢 岩光

神戸新聞に「播磨町理事 降格願受理事・幹部総退陣庁内に衝撃」など5人の理事の主任へ降格の大見出しの記事があり町民を驚かせた。その後について報道がなく、町民は内容も把握できず、町行政が円滑に推進出来るか不安です。

答弁II清水町長

本件は、降格の職員の弁護士から照会書がきている。答弁は差し控えたい。
問・弁護士の照会書とは。
答・今後の法的手続きの書類と受け止めている。
問・降任理事減給の最高は。
答・月額では管理職手当11万円と給料約3万円で約14万円。年額で約168万円の減給。
問・給与は生計費の考えは。
答・11万円は管理職手当で本人希望。当方に責任ない。
問・例は全国的にあるのか。

答・聞いたことがない。
問・協議の庁議は開いたか。
答・庁議は開いていない。
問・降任希望は理事の職だけではなかったのか。
答・書類にその文言はない。
問・望まないところの降任は出来ない。町長は地方公務員法違反では。
答・これは処分ではない。
問・懲戒処分減給は4万円程度。14万円は意図して重くした報復人事では。
答・答弁は差し控える。
問・主任への降格の意図は。
答・これ以上答えられない。
問・町政がうまくいくのか。
本人がやる気になって組織も活性化するのか。
答・今後のこともあるので答弁を差し控えたい。

総合病院は法律上出来ない

町長は「公開討論会」で土山駅南に総合病院を町民に約束した。その期待は大

答弁II清水町長 約束はしていない

それぞれ議員に答えたとおり。なお、町の建設、経営ではなく誘致を考えている。約束した感覚はない。
問・夢と言っているが、町民は直々実現や思っている。
答・私の周囲はそう受け取っていない。そのような方がいたら会って説明する。
問・現状の医療機関は私の調査では不足していない。
答・弱者・高齢者に必要。
問・播磨町に総合病院は法律上建設できないと思うが。
答・規制緩和の時代。一つひとつクリアしていきたい。
問・この法律で、向こう5年間は出来ない。
答・私は1期4年間でやるとは言っていない。可能性を捨てたくない。



民生生活

「福祉施策について視察」



▲介護予防拠点施設を視察（東伊豆市）

施し、すべての教室で改善された結果が出ている。住民の健康保持、増進を目的に、地域の世話役として36人の保険委員を選出。健康状況の把握や技術を習得し、実践している。

7月10日(静岡県東伊豆町)

介護予防事業では、健康で元気な町を目指し平成15年に民間施設が町に譲渡され改修。1階はプール、2階はアリーナを利用した事業を展開し、職員や保健師による健康チェックをしている。プールは温泉を利用し、ウォークやストレッチなどを。アリーナでは転倒防止、ミニテニス、血液さらさら血流改善の指導を実

7月11日(静岡県長泉町)

「子ども育成課」を設置。住民代表から意見を受け、平成10年に組織機構の見直しを実施。子どもの育てやすい町を目指して厚労省、文科省のサイドでなく、教育委員会内の「子ども育成課」が担当し、出生から中学卒業までの業務を一本化した。

- 2カ所。乳幼児医療助成は平成14年から義務教育就学前まで無料。
- 子育てホームヘルパーを派遣し、子育て家庭に安心して生活できる援助を実施。児童福祉費、教育費は22億円で予算の20%を占める。
- 8月24日開催
健康安全グループより
神戸製鋼所のばい煙問題に関わる住民健康相談について調査。
実施日 7月17日(月)
相談者 成人男性 10人
 女性 22人
 15歳以下 4人
 男性 4人
 女性 4人
 総計 40人
- 健康相談の主な内容は。
A のどの痛みや咳・痰、息苦しいなどの訴えがあった。
Q 神戸製鋼所に対し行政とどう対処するのか。
A 工場は加古川市域にあるが、積極的に関わる。
Q 住民の声を聞くための専門窓口の設置は。
A 保健師などで対応し、専

総務文教

「アスベスト除去を確認」

7月18日開催
総務グループより
報告事項
公共施設(役場庁舎・中央公民館)のアスベストの

- 門窓口の設置は考えていない。
- 保険年金グループより
地域包括支援センターの運営状況について調査。
Q 介護予防事業の実施は。
A 一般施策で実施していたが、介護保険に組み入れ実施することになる。今後は介護予防重視の施策になる。
Q 地域包括支援センターの職員の増員は。
A ケアプラン作成者が増加すれば、増員も検討。
その後、蓮池保育園を訪問し、民間移管後の状況を調査した。
- 企画グループより
行政改革(集中改革プラン)は
Q この計画は平成17~21年度となっている。住民への周知の方法は。
A 計画内容は町のホームページで見られるし、「コミセ」にも置いている。
Q 町長が代わっても計画は変わらないのか。
A 現在はまだ、町長の考え方を聞いていないが、場合によって変更も可と考えている。
Q 職員数の削減についての取り組みは。
A 削減計画は数値目標を定めて推進して行く。
教育委員会事務局より
「北小統廃合」についての取り組みは
Q 7月3日に配布を中止した資料とは。また、誰の判断か。
A 「北小校区」と「北小廃止に係る9項目の取り組み状況について」の2種類であり、判断は前の教育長と協議した結果である。
Q 北小のPTA役員は現在の進め方を受け入れているのか。
A 今までのところ受け入れられていると思う。
5月22~23日に発生した蓮池小学校の盗難事件について。
Q どれ位の教室に侵入されたのか。また防犯セキュリティは。
A 普通教室はほとんど荒ざられていた。しかし、貴重品のある「特別教室」「職員室」「給食調理室」には防犯設備が設置されており、侵入されなかった。